

# 大分県立 芸術文化 短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

大分県立芸術文化短期大学広報誌  
エピストゥラ

# Epistula

Oita Prefectural College of Arts And Culture Public Relations Magazine

特集

新しい芸文短大へようこそ  
音楽ホール棟完成

#055  
2019.Summer

私たちは中国・武漢から来ました。  
みなさんよろしくお願ひします。  
我们来自武汉!  
大家请多关照



【表紙モデル】江漢大学からの留学生 左から、龍迎千さん、董雨晴さん、甘玉泉さん、梅寒さん、李好さん、胡芷芊さん

Epistula

Oita Prefectural College of Arts And Culture  
Public Relations Magazine

#055  
2019.Summer

大分県立芸術文化短期大学広報誌「EPISTULA」2019年6月10日発行 通巻55号 「EPISTULA」: 古典ラテン語で「手紙」という意味です。広報誌からみなさまへ、芸文短大の「いま」を伝えるお手紙をお届けします。

大分県立芸術文化短期大学 〒870-0833 大分市上野丘東1番11号 TEL.097-545-0542(代表) FAX.097-545-0543

## EVENT CALENDAR

- 6 JUN.**  
10日(月)~19日(水)  
学内ギャラリー「既視(仮)」  
20日(木)~30日(日)  
学内ギャラリー「みなづき(仮)」
- 7 JUL.**  
1日(月)~10日(水)  
学内ギャラリー「二人展(仮)」  
13日(土)~15日(月)  
学内ギャラリー「卒業・修了収蔵作品展(仮)」  
13日(土)  
オープンキャンパス  
14日(日)  
オープンキャンパス  
18日(木)~28日(日)  
学内ギャラリー「ドローイング展2019(仮)」  
24日(水)  
芸短音楽科コンサートシリーズNo.104  
「公開研究演奏会II~1日目~」  
25日(木)  
芸短音楽科コンサートシリーズNo.105  
「公開研究演奏会II~2日目~」
- 8 AUG.**  
7日(水)~ 夏期休業
- 9 SEP.**  
9日(月)、10日(火)  
音楽科地域巡回演奏会  
14日(土)  
オープンキャンパス  
15日(日)  
オープンキャンパス  
24日(火)  
後期授業開始  
25日(水)  
芸短音楽科コンサートシリーズNo.106  
「若さあふれるコンサート  
~前期試験成績優秀者~」
- \*各イベントは変更になる場合があります。



大分県立芸術文化短期大学の公式 Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でも Facebookを立ち上げています。



大分県立  
芸術文化  
短期大学



美術科  
ビジュアル  
デザインコース



美術科  
グラフィックアート  
コース



美術科  
プロダクト  
デザインコース



音楽科



国際総合学科



情報  
コミュニケーション  
学科



## 2019 6 JUN.~2019 9 SEP. INFORMATION

### OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE オープンキャンパス OPEN CAMPUS 2019

ゲイタンをタイケン。開催日 [各日]13:00~17:00(受付 12:00~)  
芸文短大の魅力がギュギュッと凝縮!  
学科ごとにさまざまな体験ができます。★美術科は10時より自由に学科施設や作品を見学することができます。



**美術科**  
絵画実習室やデザイン実習室などの学内施設を見学できます。また、アート&デザインのミニギャラリーも実施。持参作品の講評も行います。



**音楽科**  
学生によるピアノ、器楽アンサンブル、オペラ・ハイライトといったミニコンサートを開催。毎回多くの皆様から好評を頂いております。入試相談や施設見学も可能です。



**国際総合学科**  
学生によるキャンパスツアー紹介、楽しいミニ講義、ネイティブ教員と接する語学体験を実施。国際活動・地域活動を知るコーナーのほか、個別相談のできる入試・学生生活相談コーナーもあります。



**情報コミュニケーション学科**  
映像による学科紹介、ミニ講義、メディア体験や情報処理体験、不思議な体験など楽しいプログラムが盛りだくさん。在学生との対話では、学生の「生の声」を聞くこともできます。

7月13日(土)	国際総合学科	情報コミュニケーション学科
14日(日)	美術科	音楽科
9月14日(土)	国際総合学科	情報コミュニケーション学科
15日(日)	美術科	音楽科

**美術科・音楽科 夏期講習会のご案内**  
美術科と音楽科では、以下の日程で本学に進学希望の受験生のために、夏期講習会を開催します。  
★オープンキャンパスとは別に申し込みが必要です。

**美術科** 本学の試験と同じ環境で実践できるデッサン(視覚試験)とデッサンの指導を受ける機会のない方に向けた「デッサン入門コース」で実技体験を行います。

日時	7月14日(日)8:30~11:30 / 作品講評11:30~12:00
コース	◎模擬試験コース(美術専攻・デザイン専攻) ◎デッサン入門コース(共通)
対象	高校生以上(社会人も可) / 受講料:800円

お申し込み方法:手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。  
【お問い合わせ先】美術科 副学長 TEL.097-545-8548 x11 TEL.097-545-8641

**音楽科** コース別に本学教員が、マンツーマンで指導します(1回45分の個人レッスン)。また、希望者には基礎科目の指導もを行います。

日時	第1回:7月13日(土)・14日(日)9:00~17:50(予定) 第2回:9月14日(土)・15日(日)9:00~17:50(予定)
コース	◎声楽コース ◎ピアノコース ◎管弦打コース(受講できる楽器はホームページにてご確認ください) ◎音楽総合コース
対象	高校生以上(社会人も可) / 受講料:4,500円(45分間のレッスンまたは授業1回)

1回目[管弦打コース]	6月14日(金)まで
2回目[管弦打コース]	8月1日(木)~8月14日(水)まで
その他のコース	8月1日(木)~8月30日(金)まで

お申し込み方法:手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。  
【お問い合わせ先】音楽科 副学長 TEL.097-545-8758

## 公開授業 & 芸短オープンカレッジ

本学では、地域社会と幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「公開授業」と「オープンカレッジ」を開講しています。「公開授業」は、大学の講義を県民のみならず、学生と机を並べて学んでいただくという制度です。「芸短オープンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣向の講座をはじめ、ビジネススキルアップを目指す実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取り揃えています。「公開講座」は8月初旬からお申込み受付開始、「芸短オープンカレッジ」は、現在下記の講座でお申し込みを受け付けております。詳細は、本学HPをご覧ください。

### 現在募集中の講座

- ◎初級ピアノ講座◎中級・上級ピアノ講座◎声楽個人レッスン◎声楽グループレッスン◎発声法講座(ボイストレーニング)◎オペラ講座◎小学生対象のscratchプログラミング◎小学生対象の親子のロボットプログラミング

【お問い合わせ先】「公開授業」「芸短オープンカレッジ」担当(Tel.097-545-0542)まで、お気軽にお電話ください。

https://www.oita-pjc.ac.jp

はじめて  
まして

# 新任の先生紹介

今年4月に着任した3名の先生方をご紹介します！

# GREETING

Oita Prefectural College of Arts And Culture



GREETING  
01

音楽科 ピアノコース  
**喜多 宏丞 講師**  
KOSUKE KITA

今年度より着任いたしましたピアノの喜多宏丞(きたこうすけ)です。ピアノ実技、アンサンブルなどを担当します。多彩な表情をもつピアノという楽器を通して、音楽の魅力をより広く、より深く、より楽しく伝えることを目指して、ともに頑張りましょう！

### PROFILE

奈良県出身。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て博士課程修了。博士号取得。カールスルーエ音楽大学に留学。バリ・エコー・ノルマル音楽院高等演奏ディプロム取得。第7回日本音楽コンクール第1位をはじめ国内外で受賞およびリサイタル多数。これまでに東京藝術大学、京都市立芸術大学、エリザベト音楽大学にて後進の指導にあたる。



GREETING  
02

美術科 美術専攻 日本画分野  
**永井 学 准教授**  
MANABU NAGAI

美術科 美術専攻 日本画分野の教員として着任いたしました永井学(ながい まなぶ)です。兵庫県出身で、京都教育大学 特修美術科で美術教育と日本画について学び、同大学 教育専攻科 美術・工芸専攻(日本画)を修了後、三重県のいくつかの県立高等学校で美術教諭として長年勤務した後、今年度から本学に採用になりました。「絵画基礎」、「絵画演習」、「美術Ⅰ・Ⅱ」、「卒業制作」、「造形研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「修了制作」などの科目で絵画(日本画分野)に関する授業を担当します。絵画制作の楽しさや苦しさ、また奥深さを、皆さんと一緒に作品制作をとおして味わっていきたくと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。



GREETING  
03

美術科 デザイン専攻  
メディアデザインコース 映像分野  
**横井 和也 講師**  
KAZUYA YOKOI

メディアデザインコース 映像分野の教員として着任いたしました横井和也(よこい かずや)です。生まれは三重県で、大学は愛知県立芸術大学の出身です。卒業後はIAMASにも在籍していました。これまでに国内外を問わずアーティストとしての活動や制作会社での仕事を通して、企業向けのビデオプロモーションからミュージックビデオやVJ、プロジェクションマッピングなど幅広いジャンルの映像に携わってきています。ネットワークが社会のコミュニケーションのインフラになりつつある現在の状況において、動画は非常に大きな役割を担っていくメディアです。編集技術だけでなく映像を介してコミュニケーションへの理解を深めることを目指していきたくと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします！



特集  
PICK UP

# 6名の留学生が きました！

本学では、中国武漢市にある江漢大学と交流に関する協定を結び、平成25年度から毎年留学生を受け入れています。今年度は6人が国際総合学科で勉学に励んでいます。4月22日(月)、中山学長と歓談を行い、留学生生活への抱負や大分の感想などを話してくれました。みなさんのコメントを紹介します！

GREETING 01

リュウ ガイセン  
**龍 迎千さん**

学校の留学プログラムで日本語が上手になりたいです。大分県はきれいだと思います。そして、温泉は本当に多いですね。これから生活を通して勉強に励みます。がんばります。

GREETING 02

リコウ  
**李 好さん**

芸文短大は総合的な大学で、日本語はもちろん、他の専門の知識も勉強できると思いました。大分県は、生活がとても便利で充実しています。ここでがんばって勉強し、1年を一生忘れられないぐらい大切な思い出にしたいです。

GREETING 03

トウ フセイ  
**董 雨晴さん**

先生方が武漢に来て詳しく説明してもらい、芸文短大を希望しました。大分県は静かで、美しい自然の風景と豊かな人文文化を持っている町です。ここで1年間過ごすことができても本当に良かったです。

GREETING 04

コ シケン  
**胡 芷芊さん**

日本の沿海都市に行きたいと思い留学しました。大分県は静かな、住みやすい所です。人も親切で、きれいな都市です。これから1年間日本語を勉強して、自分に責任が持てるようがんばります。

GREETING 05

カン キョウケン  
**甘 玉泉さん**

去年先生方が江漢大学にきて芸文短大を紹介してくれて、深く印象にのこりました。大分県は武漢に比べると車や道など少し小さいですが、きれいな都市だと思っています。これから1年間がんばります。

GREETING 06

バイ カン  
**梅 寒さん**

日本語が上手になりたくて芸文短大にきました。大分県はきれいで過ごしやすい環境です。これからの1年間、よろしくお願いいたします。



音楽ホール披露コンサートの開催。大いに盛り上がりました。

音楽ホール棟  
完成式典

# 新しい時代と共に音楽ホール棟が本格始動

令和元年5月27日(月)、芸術緑丘高校の生徒や地域住民など約250人の参加のもと、音楽ホール棟の完成を祝う記念式典を行いました。同ホール棟は300名を収容可能な音楽ホールと講義室等の教育機能、レストラン等の厚生施設を備えており、オーケストラ・吹奏楽の練習や発表会の開催のほか、講演会等の多目的に活用することとしています。音楽ホール披露コンサートとして、音楽科教員と学生が演奏・合唱を披露。新しいホールでの迫力ある演奏に会場は高揚感に包まれました。今後も県と連携を図りながら令和2年度末の完工をめざし、キャンパス整備に取り組みます。

### 音楽ホール披露ミニコンサート

- 【豊の国のためのファンファーレ】  
作曲：松宮 圭大  
(大分県立芸術文化短期大学音楽科講師)
- 【大学祝典序曲】  
作曲：ヨハネス・ブラームス
- 【合唱「花」】  
作詞：武島 羽衣  
作曲：瀧 康太郎  
編曲：甲斐田 有里  
(音楽総合コース・作曲 短大2年)
- 【合唱「荒城の月」】  
作詞：土井 晩翠  
作曲：瀧 康太郎  
編曲：柳瀬 純日  
(音楽総合コース・ピアノ 短大2年)
- 【合唱「早春賦」】  
作詞：吉丸 一昌  
(白杵市(旧 北海道部海添村)出身)  
作曲：中田 章  
編曲：江幡 侑奈  
(作曲コース 卒業生)
- 【合唱「大学賛歌「思いを熱く」】】  
作詞：首藤 三郎  
作曲：野崎 哲  
(大分県立芸術文化短期大学名誉教授)
- 【威风堂々】  
作曲：エドワード・ウィリアム・エルガー



中山学長より挨拶



広瀬知事が完成を祝いました

本学  
音楽ホール棟  
内の

# レストラン・コンビニエンスストアが 4月8日からオープンしています！



- レストラン  
モーニングタイム… 8:00▶ 9:00  
ランチタイム… 11:00▶14:00
- コンビニエンスストア  
8:00▶18:30 (休日：土日祝等)

皆さま、ぜひお立ち寄りください

## 1 短大・専攻科に430名が入学 学長が新入生にエール

4月5日(金)、第59回入学式・第41回専攻科入学式をiichiko総合文化センターにおいて執り行いました。  
本年度は、短大に385名(美術科83名、音楽科73名、国際総合学科117名、情報コミュニケーション学科112名)、専攻科には45名(造形専攻24名、音楽専攻21名)の計430名が入学。期待に満ちた表情の新入生が教職員を迎えられ大分県の芸術文化発信拠点のひとつであるグランシアタから、新たなスタートをきりました。



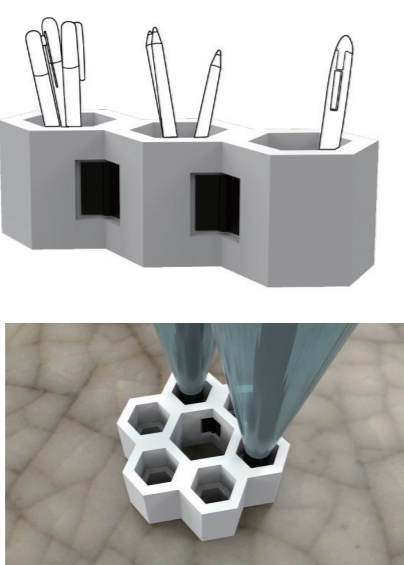
## 2 JA共済 「安全交通読本(ぬり絵)」をデザイン

JA共済連大分と本学がタイアップし、専攻科造形専攻ビジュアルデザインコース1年生3名が、大分県自動車学校の監修の下、交通安全読本を制作しました。  
幼児の交通安全に対する意識を高めるとともに、想像力やイメージ力を向上させるように物語を考え、キャラクターの創作を含めてデザインをしました。また、ぬり絵本来の特性、器用さや感性などを伸ばすように工夫されています。



## 4 専攻科学生が 特許庁に実用新案登録を出願

専攻科造形専攻1年の岡部桃子さんが制作した「変形する傘立て」にかかる、意匠登録と実用新案登録出願の特許庁に行いました。岡部さんは、今後商品化に繋がる活動をしたと考えているとのこと。  
「変形する傘立て」は、六角柱の収納具を3つ連ね、可動部分を動かすことで変形できるようにし、スペースの形状を問わず傘(立て)を置けるようにしたものです。また、この傘立てを複数個並べて使うことで様々な幾何学模様を楽しむことができます。本年2月に意匠登録を出願、さらにこのアイデアが傘立てだけでなく、筆立てや花器など多様な活用が広がることから、その応用例もカバーするため、アイデア部分について、4月に実用新案登録を出願しました。  
本学では、知的財産権に関する専門組織として知的財産支援室を設け、大学の教育・研究・地域貢献活動の一層の活発化を図るため、サポート体制を整えています。



## 5 吹奏楽コンクール課題曲 指揮法講座を開催

学校や音楽団体の指導者を対象とした「吹奏楽コンクール課題曲指揮法講座」を5月21日(火)本学音楽ホールで開催しました。  
県内の中学・高校の教員や、吹奏楽顧問、一般音楽団体の指導者、学生等、計35名が参加しました。  
はじめに、音楽科の清水教授が「指揮者が変われば音楽も変わるということを感じてもらいたい。今日はその基礎的なことを学んでいただきたい」と挨拶しました。聴講者の中から希望者数名が指揮を行った後、指揮法担当の森口教授が指揮の取り方について実例を交えながらレクチャーしました。  
また、松宮講師から作曲家目線での楽譜の教則的な指摘を、中学生・高校生がつまづきがちな箇所について高田講師が説明し、オーケストラの演奏者の意見も取り入れながら、参加者全員で解決策を見出し、いきました。約2時間半に及ぶ講座はあっという間に終了し、参加者からは「大学生と自分が指導する吹奏楽部の違いが分かってよかった」「アナリーゼ(楽曲分析)がありがたかった」「もっと指揮を教えてもらいたかった」などの嬉しい意見をたくさんいただきました。



## 3 ラジオ番組に 情報コミュニケーション学科の 教員・学生が出演

エフエム大分「OITACAMPUS!」(毎週土曜19時~19時半に放送中・提供:公認大分県自動車学校)の出張収録が本学で行われ、情報コミュニケーション学科の学生2人と村上信子講師、事務局の大橋昌歩主事が出演しました。  
「OITACAMPUS!」は、大分県内の大学生、短大生、専門学校生をMCに迎え、若い世代の目線と発想で構成されたトーク番組で、各学校のイベントやアルバイト、就職、試験、恋愛など、各自が持ち寄ったテーマを基に楽しいトークを展開しています。  
番組では、情報コミュニケーション学科の中村さんと廣田さんがMCをつとめ、村上講師からは同学科の各コース概要や取得できる資格など、学科の特長を案内し、大橋さんから新しい施設である附属図書館や音楽ホール棟等の紹介をしました。

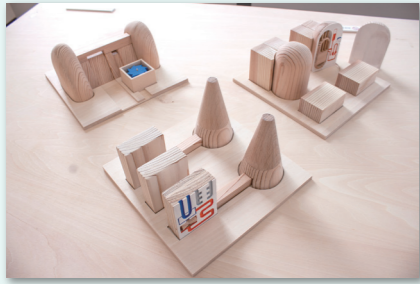


竹田キャンパス(竹田市直入町)は、設置から10年目を迎えます。発足当初学生として利用していた方が、今では結婚して子どもと一緒に遊びに来たりします。何とも月日の流れは早いものです。  
現在、竹田キャンパスでは染色、シルクスクリーン、陶芸、銅版画の制作が可能です。学内とは違った環境で、新たな発見の生まれる制作ができると思います。また、ゼミやサークルの合宿にも利用でき、お互いの親睦を深めることにも役立っています。  
利用に際しては、後援会から助成金も出ますので、どうぞお気軽にお越しください。



「Product Design Review2018」

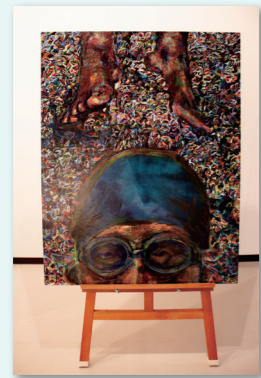
デザイン専攻プロダクトデザインコース



学内  
ギャラリー  
作品紹介

「からっぽ」

美術科美術専攻2年 高橋しほ

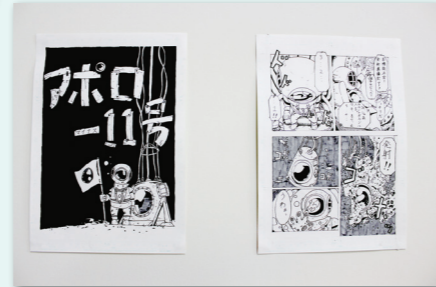


「漫画研究Gサークル学内展示」

漫画研究G



漫画研究Gサークル学内展示  
展示期間：5月18日(土)～5月28日(火)  
時間：9:00～17:00(最終日16:00)  
場所：飯沼会1階



Service learning report

サービスラーニング報告

サービスラーニングとは、「大学で学んだことを地域で活かし、活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特色ある共通プログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会力」の育成を目指しています。

詳細やほかの活動は、情報コミュニケーション学科HP <http://oitapc-cis.jp/>  
同Facebookでご覧いただけます。※便利なQRコードをご利用ください！



南蛮文化をイメージした  
ステンドグラスが完成しました

情報コミュニケーション学科において取り組んできた、南蛮文化および大友宗麟をイメージしたステンドグラスが完成しました。大学の周辺には大友宗麟に関連する遺跡が多数存在するため、大分市の事業として、大学周辺に新たに設置された街灯10基それぞれに学生がデザインしたステンドグラスがはめ込まれました。昨年12月に「南蛮BVNGO交流館」を訪問し、当時の南蛮文化や大友宗麟の歴史を学び、これを基にしてデザインしたものです。大学にお越しの際にはご覧ください。



5月8日(水)  
ふくしまっ子応援プロジェクト9の  
募金活動に参加しました。

大分県社会福祉協議会が主催する「ふくしまっ子応援プロジェクト9」の募金活動に参加し、大分市の昭和電工ドームにおいて、「J」サッカーの試合前に募金活動を行いました。このプロジェクトは、東日本大震災の原発事故の影響で海など自然の中で遊ぶことができない福島県内の小学校5、6年生が本県等を訪れ、自然環境の大切さについて学ぶことを目的としたプロジェクトで、今年度で9回目です。募金活動はあと2回ほど行い、いただいた募金は7月に福島から子どもたちをお招きするための資金として用いられます。



サンアンドレス大学(ボリビア)と  
学術協定を締結しました

南米アンデス諸国の1つであるボリビア多民族国のサンアンドレス・ボリビア国立大学と包括的学術協定を締結しました。サンアンドレス大学は、1830年に建学された名門大学で、これまでに何名もの大統領や著名人を輩出しています。大学には13の学部が存在し、約7万4,000人の学生が学んでいます。2015年からは大学内に日本語講座が開講されており、日本語や日本文化に興味・関心のある学生が数多く学習しています。本協定は、情報コミュニケーション学科の綾部准教授が同大学で25年に及び、人材育成や国際協力に携わってきていることから、同大学からのすすめにより協定締結を行うことになりました。今後、この協定を基にして、学術交流を深めていきます。



President's column

学長コラム



学長  
中山 欽吾  
Kingo Nakayama

この春に本学に入学された皆さんは、そろそろキャンパス生活に慣れてきたのではないのでしょうか。芸術デザイン棟・新図書館に続いて、レストランとカフェテリアを併設した音楽ホール棟が完成しましたが、何十年に一度といってもいい大掛かりのキャンパス整備がまだ続く中で、スタートだったために、迷惑をおかけしたこともあったかと思えます。

この工事は、大学を外部から切り離れた象牙の塔にはしないという方針を立ててスタートしました。キャンパスの周囲には多くの民家が並んでいます。本学の広大な敷地が外部に対してオープンなキャンパスとなることを目指し、正門の門柱を撤去し、入って右側に図書館、正面に音楽ホール棟、その道筋には桜の木が並ぶ公園風に仕つらえた入りやすい設計を考えました。また、キャンパスの周囲の石垣を削り、歩行者の安全を確保するなど、大学全体が明るく、地域に開かれたキャンパスに仕上がっています。

この一連のリニューアルと並行して、各学科とも新しい内容のキャリアラムがスタートしています。その代表的な例が「アートマネジメント・コース」です。人文・芸術の両方で構成された本学の特色を活かした全学共通の講座に学ぶ学生にとって、面白く、ためになるコースになるでしょう。私自身、東京で声楽やオペラ関係のマネジメントを長年してきた経験もあり、受講する皆さんが将来、地域の芸術・文化の場で活躍されることを期待しています。

GAKUYUKAI  
学友会情報



こんにちは！私たち学友会は現在13名で活動しています。主な活動はイベントの企画・運営です。学友会に入らず、七夕祭実行委員や芸短祭実行委員だけでも可能です。自ら考え、実行できるので学生生活でしてみたいことを叶えられるかもしれません！学生生活の思い出を一緒に作りませんか？学友会は毎週火曜18時より人文棟1階101教室にて会議を行っています。興味のある方、イベントスタッフをしてみたい方、どなたでも募集しています。人数不足のため、イベント時のみ協力をしてくれる方も募集しています！お待ちしております！不明な点はツイッターのDMでよろしくお願ひします。

Twitter: @GakuyuGetan

日々是精進

(国際総合学科)  
2019年春節 in おおいた ボランティア感謝状贈呈  
国際総合学科2年生 都築茉那、平野真子

(音楽科)  
全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 全国大会入選  
音楽科管弦打コース (フルート) 2年生 久野美法

第57回北九州芸術祭クラシックコンクール 審査員特別賞, 入選  
音楽科管弦打コース (ファゴット) 2年生 大久保優香

第57回北九州芸術祭クラシックコンクール 奨励賞受賞, 入選  
音楽科ピアノコース 2年生 梶原夕加